

船舶事故等調査報告書

平成22年1月28日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第70号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成21年3月2日 04時33分ごろ	
発生場所	和歌山県和歌山市 雑賀埼灯台から真方位280° 3,200m付近 (概位 北緯36° 11.9′ 東経135° 06.4′)	
事故等調査の経過	平成21年3月16日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 貨物船 ユニオンワン (中華人民共和国)、3,240トン 8310281 (IMO 番号)、UNION MARINE LIMITED (中華人民共和国) B 引船 くろしお丸、99トン 140310、三浦海運株式会社 C はしけ SK106、長さ37m なし、住友金属物流株式会社	
乗組員等に関する情報	A 船長、外国免状 B 船長、五級海技士（航海） C 船頭	
死傷者等	なし	
損傷	A 左舷船尾外板凹損 B 船首部凹損 C なし	
事故等の経過	A船は、船長ほか15人が乗り組み、約4ノット(kn)の対地速力で東進中、B船は、船長ほか2人が乗り組み、船頭1人が乗り組んだC船をえい航してB船引船列を構成し、約7.8knの対地速力で南進中、平成21年3月2日04時33分ごろ、和歌山下津港沖において、A船の左舷船尾部とB船船首部とが衝突した。 両船とも自力航行可能で、浸水や油の流失はなかった。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北、風力 4、視界 良好 海象：海上 平穏	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし A船が、衝突を避けるための動作をとらなかった可能性があると考えられる。 B船引船列が、見張りを行っていなかったため、A船に接近していることに気付かず航行し、衝突を避けるための動作をとらなかったものと考えられる。
原因	本事故は、夜間、和歌山下津港において、A船が東進中、B船引船列が	

	南進中、A船が衝突を避けるための動作をとらずに航行し、また、B船引船列が見張りを行っていなかったため、A船に接近していることに気付かずに航行し、A船とB船が衝突したことにより発生したものと考えられる。
--	--